

新幹線情報

2009年1月1日
新年号

JR東海労新幹線地本

闘春

あけましておめでとございます。
昨年は、闘いに次ぐ闘いの連続でした。組合員の皆さんと支えてくださった家族の皆さんにあらためて感謝します。
昨年は、私たちに对する弾圧との闘い、とりわけ加藤誠二さん完全無罪・早期職場復帰のために組合員一人ひとりが具体的に何をするのかを徹底議論し、全組合員が敢然と闘いを貫徹しました。
加藤さんの裁判は、民事・刑事共にでうち上げであるがゆえのほころびがはじめ、断然有利な展開で推移しています。
しかし、裁判所それ自体は国家権力の機関の一つであり、加藤さんの無罪を勝ち取るためには私たちの法廷内外の闘い如何にかかっていることはいうまでもありません。加藤さんの敢然無罪、そして職場復帰を勝ち取ると同時に美世志会の仲間の敢然無罪を勝ち取るために力の限り闘いぬこうではありませんか！
日本経済は、昨年末のアメリカ発の世界金融恐慌の波に飲まれ、労働者の「契約解除」「派遣切り」が横行しています。こうした経済状況の中で、ただ一人だけが「リニア建設」に飽き足らず「名古屋高層ビル計画」と能天気な施策を発表しています。こうした無謀ともいえる施策を推し進めるためには、飽くなき効率化・労働強化に打って出てくる事は必至です。
こうした流れに労働者の立場を明確にし、闘いを構築できるのは私たちをおいて他にはありません。そういう意味で私たちに課せられた任務は重大です。
そして、最大かつ急務な課題は、何と云っても組織拡大の闘いです。いま、会社の中では、若い社員が退職をするという事態が多発しています。その原因は、労働者の人格を一切否定した会社の施策のゴリ押しに他なりません。
中には、解雇された若者もいます。解雇された若者は弁護士探しからは一人ではじめて裁判で闘っています。こうした若き労働者の受け皿となり、労働者の利益を守るための闘いをわれわれが主体となって進めなくてはなりません。
山積する難題を解決するために地本執行委員会は最先頭で闘う決意です。
今年もよろしく願います。

執行委員長	成田 隆浩
執行副委員長	中村 一雄
同 右	有恵 和好
同 右	小林 正明
書記 長	杉澤 秀則
総務部長	小林 昇
総務担当部長	劔持 善昭
企画部長	徳宿 利典
企画担当部長	平山 裕一
組織部長	廣島 勝也
組織担当部長	山田 年高
同 右	山口 了
業務部長	土川 節夫
教宣部長	森谷 孝一
調査部長	久保埜博靖
特別執行委員	尾崎 次夫
同 右	伊藤 一也
同 右	池田 昭男
同 右	布施 喜一
同 右	金安 雅晴
同 右	上田 幸二

昨年は大いに闘いました!!



プライム平和研修 (知覧)



9.27 集会での加藤さん



京品ホテル激励



地本秋期㊿ (皇居二重橋)



第14回定期大会



鍛冶橋でのビラ配布



名古屋での街官行

今年も力いっぱい闘いましょう!!